



カトリック 小田原教会からの お知らせ

2021年8月号 No.136

小田原教会の守護聖人・幼いイエスの聖テレジア

7月31日 教会委員会発行

〒250-0011 小田原市栄町 4-6-5

TEL 0465-22-2590 FAX 0465-22-3522

平和をつくり出す使命

主任司祭 宮内 毅

日本において8月は、過去の戦争の悲惨さを思い起こし、平和について考える特別な月と言えるのではないのでしょうか。日本のカトリック教会においても、8月6日から15日までが「平和旬間」として定められています。

「平和」という言葉を聞いて思い起こす聖書の箇所が2つあります。1つ目は、「平和をつくり出す人たちは、さいわいである、彼らは神の子と呼ばれるであろう」（マタイ福音書5章9節、口語訳）です。

私が行っていた幼稚園・小学校は、茅ヶ崎市にあるプロテスタント系の平和学園でした。「平和学園」という名前がこの箇所から取られていたこともあってこの聖句は私にとっても非常に馴染み深いものです。お気づきのように、上に引用したのは、私たちが普段使うことの多い新共同訳聖書ではなく、平和学園で使っていた口語訳聖書です。私は口語訳の「つくり出す」という表現が好きです。

平和は、私たち一人ひとりがお互いに助け合い協力し合いながらつくり続けなければならないものである、というニュアンスが、「つくり出す」という言い回しに含まれていると感じるからです。

「平和」と聞いて思い出すもう1つの聖書箇所は、復活したイエスが弟子たち語った「あなたがたに平和があるように」（ヨハネ福音書20章19節、新共同訳）です。この言葉には、イエスを見捨てて逃げ出してしまった罪悪感と、イエスのように殺されるのではないかという恐れに取り憑かれていた弟子たちに、イエスご自身が実際に平和をお与えになったという意味合いがあるように思われます。つまり、平和は神がイエスを通してお与えになるものであるということなのではないでしょうか。

これら2つの聖書箇所から思い出されるのは、有名な「平和を求める祈り」の冒頭部分です。「神よ、わたしをあなたの平和の道具としてお使いください」（女子パウロ会のウェブサイトに掲載されていた訳）という言葉には、平和をお与えくださるのは神であるけれども、その平和を実現するためには、私たちが神の道具とならなければならない」という意味が込められている気がします。私たちキリスト者は皆、「平和をつくり出す神の子」となるように神からのちを与えられています。特にこの8月、私たちがその使命を思い起こすとともに、平和のために祈り、働くことができますように。

祈りのグループ（第2回）

のお知らせ

「センタリング・プレイヤー」 を通して沈黙の祈りを学ぶ

日時：8月28日土曜日 16:00～17:30

場所：小田原教会 聖堂

今回は以下のような流れで行う予定です。

- ①前回のおさらい（センタリング・プレイヤーとそのやり方について）
- ②センタリング・プレイヤーの実践（20分間の沈黙の祈り）
- ③レクチオ・ディヴィナ（聖書を通して神のことばを聴く祈り）の説明
- ④レクチオ・ディヴィナの実践（沈黙のうちに聖書のことばを味わう）

第2回目ではセンタリング・プレイヤーの説明と実践に加え、レクチオ・ディヴィナという伝統的な祈りを紹介いたします。センタリング・プレイヤーとレクチオ・ディヴィナは異なる2つの祈りの方法ですが、お互いを助け合う関係にありますので、ぜひ両方を知り、体験していただきたいと思います。

どなたでもご参加いただけます。第1回目に参加なさらなかった方も、どうぞ心配なさらずにご参加ください。

【委員長より一言】

皆様 こんにちは。日の出と共にくまぜみが鳴きだします。ようやく夏が来ました。

昨夏は何も判らず、とにかく全てを中止、只、耐える夏でしたが、今年は1年延期になったオリンピックは紆余曲折在りながらも開かれ、あれほど開催反対一辺倒だったメディアも、いざ始まれば感動の実況を行うという、大人の事情が垣間見える出来事も経験も出来ました。

日本が金メダルを取って君が代・日の丸を見れば感動してしまう単純な私ですが、こういう普段とは違う事態になって初めて見えてくるものが有るのも、これが今後の備えに反映出来れば大いなる進歩になると思います。

一方、オリンピック報道に隠れてしまいましたが、熱海の伊豆山の土砂災害という出来事は、場所が近い事もあり大変ショックを受けました。この暑さの中で被害に会われた方、現在も避難されている方、ご窮状をお察しします。又、休日も無く捜索活動その他に従事されている、自衛隊、消防、警察の方々には本当に「ご苦労様」と申し上げます。

働き盛りの若い人達にワクチン接種が進むのもまだまだ先の事と思われ、今後の感染状況も楽観は許されず、一喜一憂するのが人間だと思いますけれども、こういう時こそ神様が傍に居てくれている事に気づき、想いをはせるようにしたいと思います。（私の場合、つい忘れまますので自分に言い聞かせている事です）

委員長 宮久保秀一

【典礼部】 祈る力を育てる部門

1. 主日ミサ奉仕者担当表(8月～10月)が掲示板にあります。奉仕者の方々は、ご確認の上、チェックをお願いいたします。

2. 聖母の被昇天ミサについて

8月15日(日) 10時～ [第2班]

14時～ [申込制]

3. カトリック平和旬間(8月6日～8月15日)

平和を祈り、平和を考え、平和のために行動する機会にしましょう。

2021 平和旬間学習会(オンライン開催)のお知らせがマリア学院の机上にありますので、興味がある方はご参加ください。

〈ミニ鐘楼完成オープンセレモニー〉

7月25日(日) 11:00 50名参加

猛暑の中、ご参加いただきありがとうございました

開会の挨拶

挨拶

鐘楼設置の経過報告

鐘楼祝別(宮内神父)

3回鐘を鳴らす(宮内神父)

閉会の挨拶

集合写真撮影

11:30閉会



鐘楼祝別



〈教会だより夏号発行のご案内〉

「教会だより夏号」を8月15日(日)より配布予定です。氏名を記入用紙にご記入の上、各家庭1冊お持ち帰りください。また、友人、知人にもお渡しください。その際はその数もご記入ください。

2021年8月 地域別分散型ミサ

訂正版8月4日付

日	曜日	教会暦と典礼	時間	班名(グループ別)	会合 他
1	日	年間第18主日ミサ 宮内神父	10:00	第3班	
6	金	週日のミサ	10:00	ロザリオ会はありません	
7	土	年間第19主日のミサ	18:00	土曜ミサ参加者+	第1.2.3班
8	日	年間第19主日ミサ テハン神父	10:00	第1班	
13	金	週日のミサはありません			
14	土	聖母被昇天のミサ	18:00	土曜ミサ参加者+	第1.2.3班
15	日	聖母被昇天ミサ タム神父	10:00	第2班	教会だより夏号配布開始
		聖母被昇天ミサ 宮内神父	14:00	申込み制	教会だより夏号配布開始
20	金	週日のミサ	10:00		
21	土	年間第20主日のミサ	18:00	土曜ミサ参加者+	第1.2.3班 教会だより夏号配布
22	日	年間第20主日ミサ 韓神父	10:00	第3班	教会だより夏号配布
27	金	週日のミサはありません	10:00		
28	土	年間第21主日のミサ	18:00	土曜ミサ参加者+	第1.2.3班 教会だより夏号配布 16:00 センタリング・プレイヤー2
29	日	年間第21主日ミサ オボス神父	10:00	第1班	教会だより夏号配布 第6地区運営会 14:00 二宮

9月 地域別分散型ミサ

3	金	週日のミサ	10:00	ロザリオ会	10:40
4	土	年間第22主日のミサ	18:00	土曜ミサ参加者+	第1.2.3班 教会だより夏号配布
5	日	年間第22主日ミサ 宮内神父	10:00	第2班	教会だより夏号配布
					11:00 典礼部会

●班分けは、教会「電話連絡網2019年9月1日版」のページ数①～⑥の組み合わせにより行います。

●各自、ご自分の班を確認して下さい。

電話連絡網に名前がない方、班が分からない方はどちらかのミサにご参加ください。

●「電話連絡網2019年9月1日版」がお手元のない方は委員まで申し出ください。

第1班

①蛭田・栢山・他
③小田原市内・他

第2班

②小田原市内・他
⑥箱根・他

第3班

④鴨宮・湯河原・他
⑤南足柄・山北・開成・他